

骨粗しょう症検査 ご案内



新しい骨密度測定器が導入されました

骨粗しょう症は、骨が弱くなり骨折が起きるリスクが高くなります。しかしながら、無症状の方も多く、知らないうちに骨折することもあります。早目に診断を受け、食事や運動療法を加え、場合によっては骨を強くするお薬などによる治療を早く始めることが肝心です、いつまでも自分の足で歩いて、いきいきと生活するため骨粗しょう症予防が大切です。

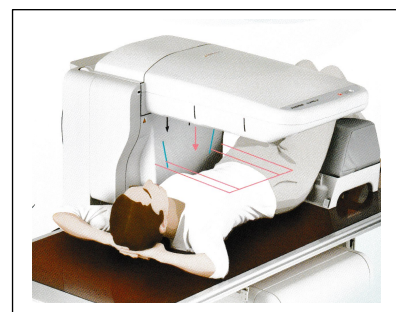
高齢者の骨折は、寝たきりの原因になります。



骨の健康チェックしませんか

骨粗しょう症となる可能性が高い人

- 女性(特に閉経後)、男性(特に70歳以上)
- 家族に太ももの付け根を骨折した人がいる
- たばこを吸う / お酒を多く飲むほうだ
- 普段から体を動かすのがきらい
- 極端なダイエット経験がある
- 牛乳、乳製品をほとんどとらない
- 糖尿病・慢性腎臓病・関節リウマチなどの治療中



骨粗しょう症が疑われる人

- ささいなことで骨折したことがある
- 20歳代と比べて、身長が4cm以上縮んだ
- 背中が丸くなったり、痛くなったことがある



* 診察の際、医師にご相談ください。健康診断でも行っています。